

- 問1 明治維新から近代国家の体制が整うまでの政治的推移について、出来事が古い順に正しく並んでいるものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 民撰議院設立建白書の提出 → 版籍奉還の実施 → 五箇条の御誓文の公布 → 内閣制度の創設 | 2. 版籍奉還の実施 → 五箇条の御誓文の公布 → 内閣制度の創設 → 民撰議院設立建白書の提出 | 3. 五箇条の御誓文の公布 → 版籍奉還の実施 → 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の創設 | 4. 五箇条の御誓文の公布 → 民撰議院設立建白書の提出 → 版籍奉還の実施 → 大日本帝国憲法の発布 |
|--|--|--|---|
-
- 問2 明治政府が地租改正を行い、税の基準を「収穫量」から「地価」へ、納入方法を「米」から「現金」へと変更した主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 農村における貧富の差をなくし、すべての農民が平等に土地を所有できるようにするため。 | 2. 土地の売買を禁止することで、農民が土地を失って都市へ流入するのを防ぐため。 | 3. 海外から安い米を輸入しやすくすることで、都市部の物価を安定させるため。 | 4. 天候による豊凶や米の価格変動に左右されず、政府が安定した歳入を確保できるようにするため。 |
|--|--|--|---|
-
- 問3 明治政府が実施した地租改正の目的について、江戸時代の年貢制度と比較した説明として最も適切なものを選択してください。なお、江戸時代の年貢収入は豊凶により激しく変動していましたが、明治政府の地租収入は一定の額で安定する仕組みとなっていました。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 農民の負担を減らすため、毎年収穫量の増減に合わせて税率を柔軟に変更し、不満を抑えること。 | 2. 収穫量に応じた米による納入から、地価を基準とした金納へと改めることで、政府収入を安定させること。 | 3. 地主から土地を取り上げ、実際に耕作している小作人に地券を配布することで、農村の貧困を解決すること。 | 4. 土地の所有をすべて国有とし、政府が直接耕作を指示することで、農業生産力を高めて財政を安定させること。 |
|---|---|--|---|
-
- 問4 明治政府は、欧米の新しい技術を導入し日本の産業を育成するために「殖産興業」という政策を推進しました。この政策の一環として、西洋の機械や技術を導入し、民間に広める手本とするために全国各地に設立された政府直営の工場を何といいますか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|---------|-----------|---------|
| 1. 座 | 2. 国立銀行 | 3. 官営模範工場 | 4. 株式会社 |
|------|---------|-----------|---------|
-
- 問5 明治政府が1872年に群馬県へ富岡製糸場を建設した際、欧米の知識や技術を導入することで近代的な産業を育てようとした一連の政策を何といいますか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富国強兵 | 2. 文明開化 | 3. 版籍奉還 | 4. 殖産興業 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問6 1872年に出された教育に関する布告の序文において、「必ず村に学校へ通わせない家がなく、家に学校へ通わない人がいないようにしなければならぬ」という理念が掲げられた目的として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 欧米諸国に並ぶ国力を養うため、国民の知識を高めて有為な人材を育成すること | 2. 特定の宗教教育を全国の子供に徹底させ、国民の精神的な統一を図ること | 3. 江戸時代までの身分制度を維持し、武士の子供だけに高度な専門教育を施すこと | 4. 急速に進行する少子化への対策として、将来の労働力を早期に確保すること |
|---|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
-
- 問7 明治政府が1872年に群馬県に開設した、輸出用の高品質な生糸を生産するための官営模範工場の名称として正しいものを選びなさい。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 足尾銅山 | 2. 長崎造船所 | 3. 富岡製糸場 | 4. 八幡製鉄所 |
|---------|----------|----------|----------|
-
- 問8 明治政府が1872年に群馬県に設立した、生糸の輸出拡大と生産技術の向上を目的とした官営模範工場の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 足尾銅山 | 2. 八幡製鉄所 | 3. 富岡製糸場 | 4. 長崎造船所 |
|---------|----------|----------|----------|
-
- 問9 日本の近代国家形成の過程において、初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文の経歴や役割を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 天草や神戸など各地の開港を主張し、慶應義塾を創設して『学問のすめ』を著した。 | 2. 土佐藩出身の政治家として、民撰議院設立の建白書を提出し、自由民権運動を組織した。 | 3. 神戸税関の前身である兵庫運上所の長官を経験し、後に内閣制度を創設して初代首相となった。 | 4. 明治政府の初代内務卿として権力を握り、学制や徴兵令、地租改正を主導して富国強兵を進めた。 |
|---|---|--|---|
-
- 問10 明治政府が1872年に新橋・横浜間で鉄道をいち早く開通させた、当時の社会的な背景や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 鎖国体制を維持するために、外国人の移動を特定の区間のみに制限するため | 2. 全国の街道にある宿場町を保護し、馬車による輸送を補完するため | 3. 物資や兵員の迅速な輸送を可能にし、産業の発展と国力の強化をはかるため | 4. 江戸時代の参勤交代の制度を維持し、諸大名の移動を容易にするため |
|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
-
- 問11 明治政府は、西洋の進んだ技術を取り入れて国力を高める「殖産興業」の政策を推進しました。その象徴的な出来事として、1872年に日本で最初の鉄道が東京の新橋との間で開通した都市はどこですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 長崎 | 2. 新潟 | 3. 神戸 | 4. 横浜 |
|-------|-------|-------|-------|
-
- 問12 明治時代、欧米の文化や技術が積極的に導入された「文明開化」の象徴として、1872年に日本で最初の鉄道が開通しました。このとき、線路が敷設された区間の組み合わせとして正しいものを、次の記述から選んでください。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| 1. 日本橋と浦賀の間 | 2. 京都と神戸の間 | 3. 新橋と横浜の間 | 4. 上野と熊谷の間 |
|-------------|------------|------------|------------|
-
- 問13 明治政府が、地方を治めていた藩を廃止して県を置き、各県に中央政府から官吏を派遣して直接支配を行うことで、日本を一つの政治体制にまとめようとした改革を何といいますか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 版籍奉還 | 2. 廃藩置県 | 3. 地租改正 | 4. 徴兵令 |
|---------|---------|---------|--------|